

2020年度 第3四半期決算 カンファレンスコール

2021年2月8日（月）

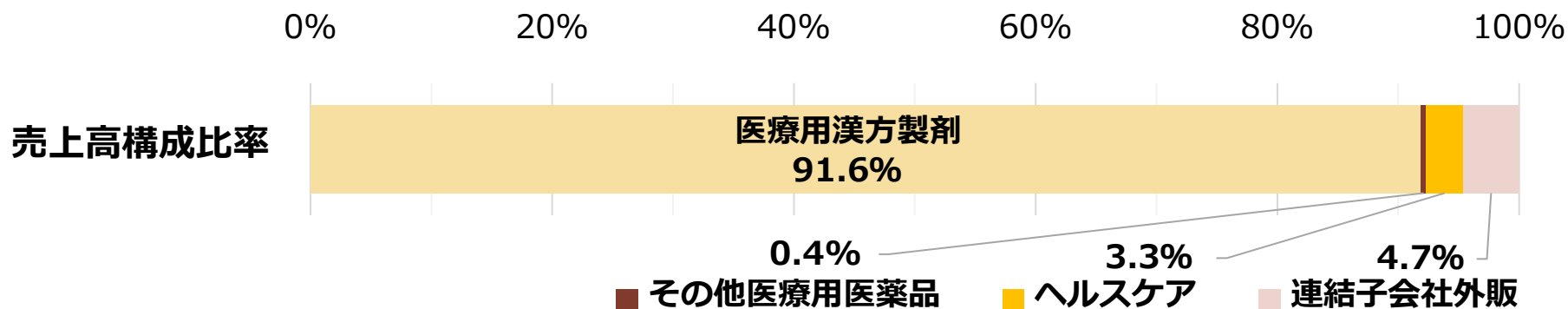
取締役常務執行役員CFO

半田 宗樹

2020年度 第3四半期決算の概要

(百万円)

	2020年度 3Q実績	2019年度 3Q実績	前年同期比	
			金額	伸長率
売上高	99,482	95,185	+4,296	+4.5%
営業利益 (営業利益率)	17,560 (17.7%)	16,151 (17.0%)	+1,409	+8.7%
経常利益	18,136	16,675	+1,461	+8.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13,356	11,690	+1,665	+14.2%



増収増益の決算（前年同期比）

売上高	99,482	百万円	前年同期比	+4.5%
-----	--------	-----	-------	-------

- 中国子会社の新規連結により、前年同期比 4.5%伸長
- 医療用漢方製剤129処方の売上高は、前年同期比 0.5%伸長
- 一般用漢方製剤などのヘルスケア売上高は、前年同期比 17.4%伸長

営業利益	17,560	百万円	前年同期比	+8.7%
------	--------	-----	-------	-------

営業利益率	17.7	%	前年同期比	+0.7pt
-------	------	---	-------	--------

- 売上原価率は、薬価改定による上昇分を生薬関連コストで吸収したものの、中国外部販売の影響により、前年同期比+0.4ptで41.5%。
- 販管費率は、COVID-19の影響による活動の変化に伴う経費の減少等で前年同期比△1.1ptで40.8%。

経常利益	18,136	百万円	前年同期比	+8.8%
------	--------	-----	-------	-------

親会社株主に帰属する 四半期純利益	13,356	百万円	前年同期比	+14.2%
----------------------	--------	-----	-------	--------

育薬処方・Growing処方 売上高

(百万円)

	売上 順位	製品No./処方名	2019年度 3Q	2020年度 3Q	前年同期比	
育薬 処方	1	100 大建中湯	8,023	8,005	△ 18	△0.2%
	2	54 抑肝散	6,028	6,068	40	0.7%
	4	43 六君子湯	5,726	5,806	80	1.4%
	8	107 牛車腎気丸	2,813	2,786	△27	△1.0%
	24	14 半夏瀉心湯	1,094	1,093	△ 1	△0.1%
育薬処方合計			23,685	23,759	73	0.3%
Growing 処方	3	41 補中益気湯	5,589	5,986	396	7.1%
	5	68 芍薬甘草湯	4,112	3,956	△156	△3.8%
	9	29 麦門冬湯	3,682	2,714	△967	△26.3%
	7	24 加味逍遙散	3,621	3,765	143	4.0%
	6	17 五苓散	3,522	3,850	328	9.3%
Growing処方合計			20,528	20,273	△255	△1.2%
育薬・Growing処方以外の119処方合計			46,507	47,108	600	1.3%
医療用漢方製剤129処方合計			90,722	91,141	419	0.5%

■ 医療用医薬品市場との比較

(薬価ベース)

医療用医薬品市場 \triangle **3.2%**

ツムラ **+1.6%**
(前年同期比)

市場との差 **4.8pt**

Copyright © 2020 IQVIA.
「JPM 2019年4月～2020年12月」
をもとに当社が独自に集計 無断転載禁止

■ 販路別売上状況

(実売・金額ベース)

一般診療所 **+2.3%**
(売上構成比：77%) (前年同期比)

風邪関連処方が落ち込むも、
皮膚疾患・精神疾患などの処方でプラス

病院 \triangle **2.6%**
(売上構成比：23%) (前年同期比)

活動制限の影響が大きい
外来患者数・手術数の減少など

生活環境の変化、マスク着用による肌荒れ

3,056百万円
(67品目)

+

補中益気湯 (倦怠感、体力低下)

防風通聖散 (肥満症)

葛根湯 (頭痛、発熱)

十味敗毒湯 (皮膚炎)

小柴胡湯加桔梗石膏 (扁桃炎)

小青竜湯 (気管支炎、鼻炎)

麦門冬湯 (咳、気管支炎)

3Q(10~12月)

半夏厚朴湯 (不安、不眠)

加味逍遙散 (イライラ、不安)

麻黄湯 (インフルエンザ、感冒)

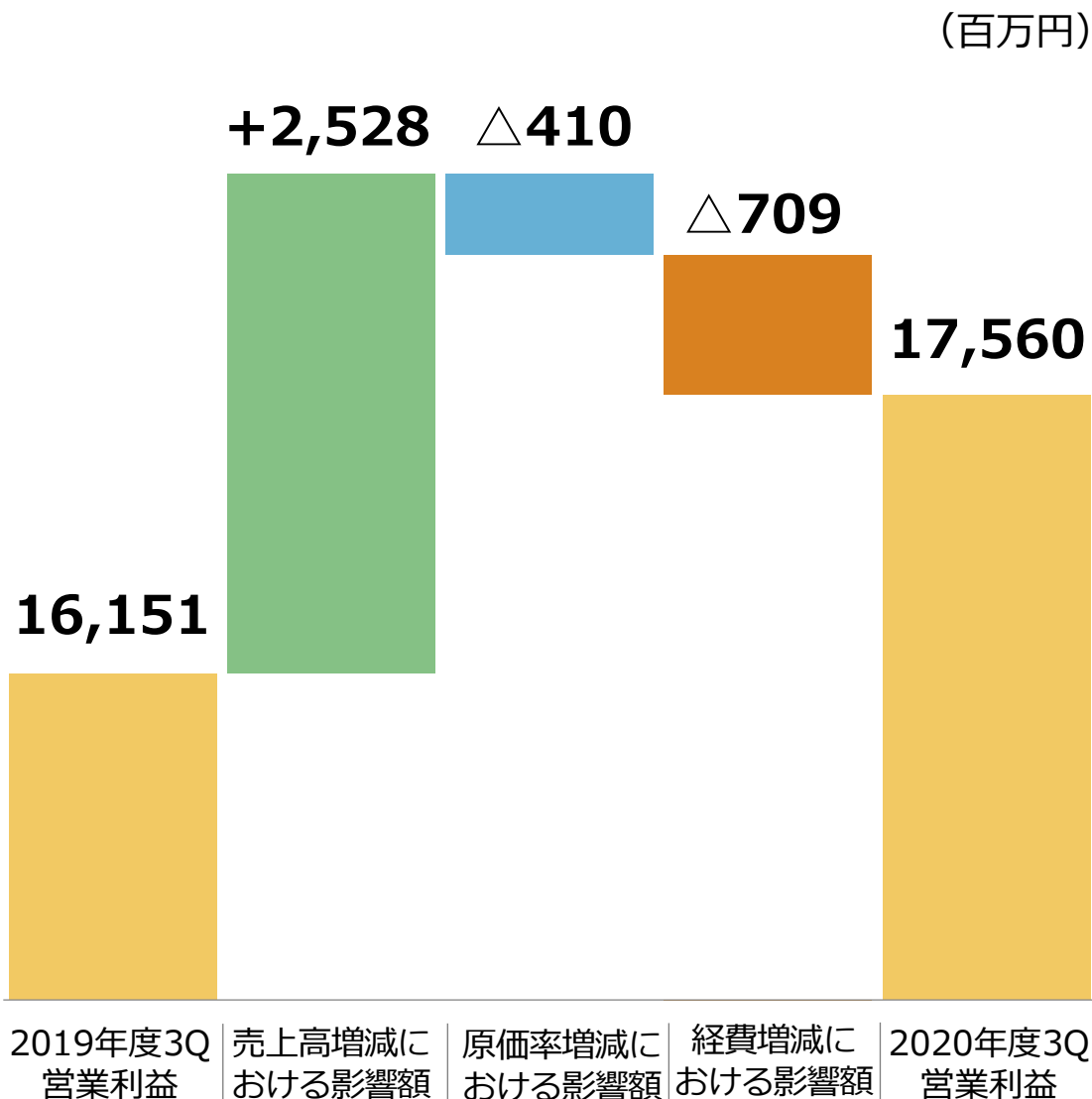
竹筴温胆湯 (インフルエンザ、風邪)

△2,637百万円
(62品目)

-

風邪・インフルエンザの患者数減少

営業利益の増減要因（前年同期比）



(百万円)

原価率増減影響額		△410 内訳
販売単価・構成		△497
生薬費・原資材費		+1,492
加工費		+198
中国 外部販売		△1,603
経費増減影響額		△709 内訳
販売関連費用		△495
研究開発費		△184
旅費交通費		+677
その他		△707

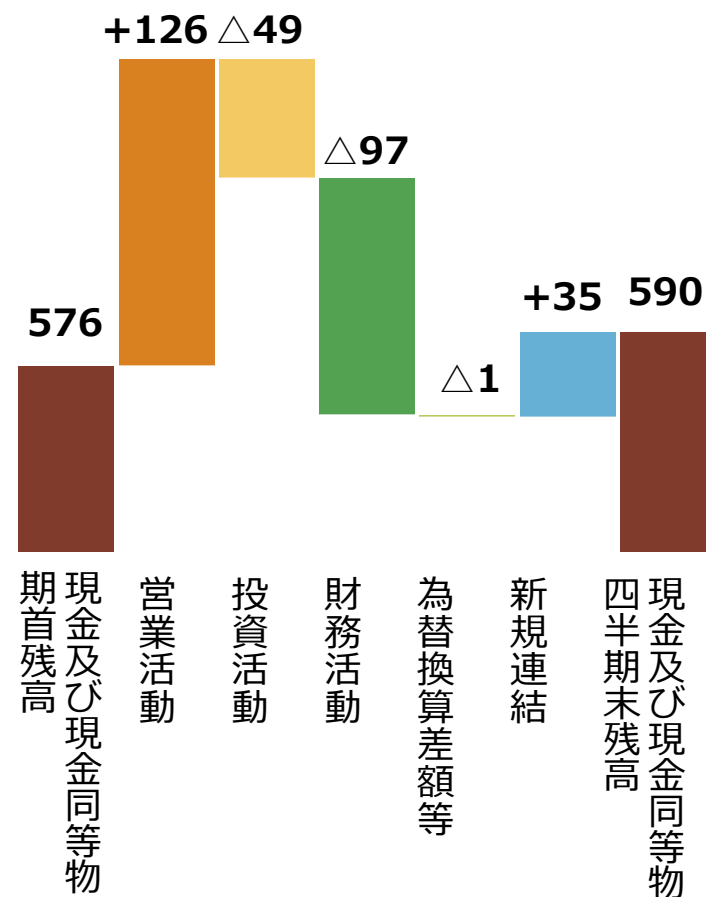
財務状態およびキャッシュ・フロー

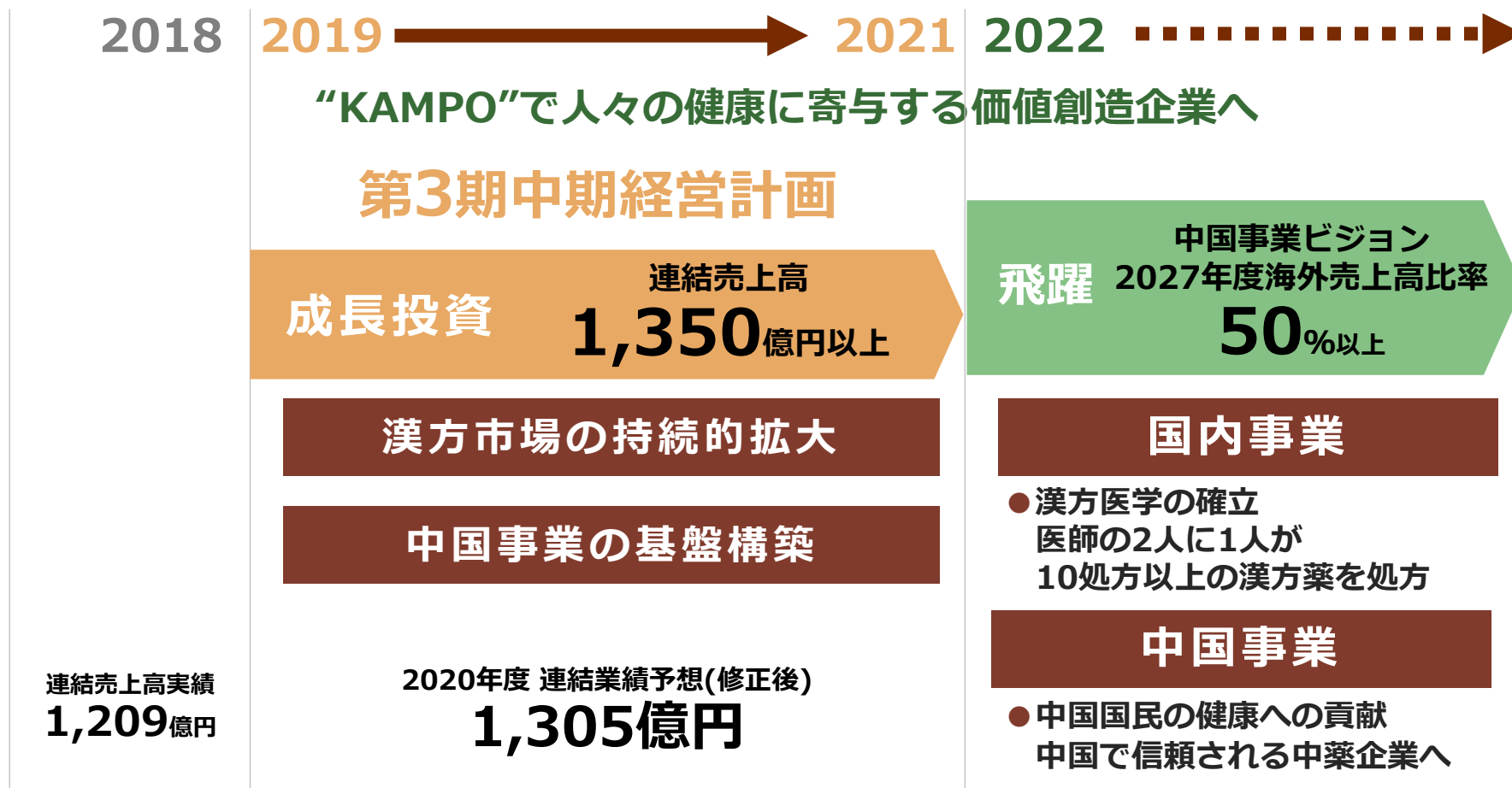
(百万円)

	2019年度 (2020.3)	2020年度 3Q	増減額
資産合計	311,042	312,895	1,852
流動資産	194,288	199,310	5,021
固定資産	116,753	113,584	△3,168
負債合計	97,993	85,356	△12,636
流動負債	48,476	44,995	△3,481
固定負債	49,516	40,361	△9,155
純資産合計	213,048	227,538	14,489
自己資本比率	66.0%	68.1	2.1pt

	2019年度 (2020.3)	2020年度 3Q	増減額
たな卸資産計	73,310	75,397	2,087
商品及び製品	10,338	11,973	1,634
仕掛品	12,418	13,419	1,000
原材料及び貯蔵品	50,553	50,005	△548

(億円)





- 戦略課題**
1. 漢方市場の持続的拡大とプレゼンスの確立
 2. 中国における成長投資と事業基盤の構築
 3. 新技術を活用した生産性の向上
- AI、ロボット化、RPA -
 4. 理念経営による企業文化の醸成と多様な人財の開発
 5. 漢方バリューチェーンを通じたSDGsの推進

- 高齢者関連領域、がん領域（支持療法）、女性関連領域を重点3領域と位置付け、集中的に活動する
- 育薬処方、Growing処方、重点3領域の関連処方による営業アプローチを展開する

高齢者関連領域

精神・神経疾患

育 抑肝散
+ 関連処方

呼吸器疾患

G 麦門冬湯
+ 関連処方

循環器疾患における周辺症状

G 五苓散 + 関連処方

消化器疾患

育 六君子湯

育 大建中湯

G 補中益気湯
+ 関連処方

がん領域 (支持療法)

副作用の軽減など

育 六君子湯

育 半夏瀉心湯

育 牛車腎気丸
+ 関連処方

女性関連領域

婦人科疾患

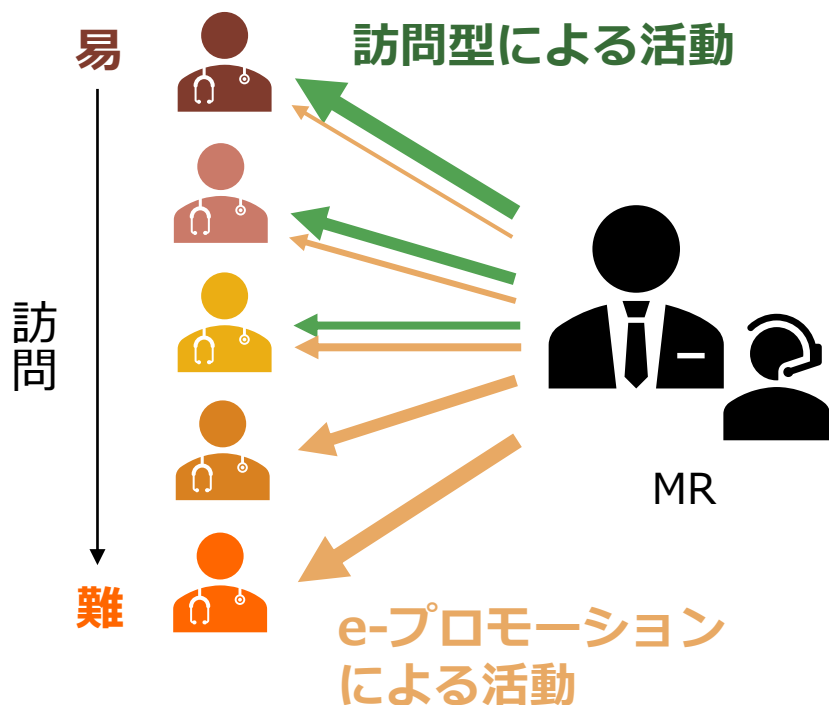
G 加味逍遙散
+ 関連処方

その他の疾患・症状など

育 大建中湯

G 五苓散
+ 関連処方

訪問型 + e-プロモーション



訪問型	MRによる訪問面談 (院内説明会・情報提供)
	会場実施型の講演会・研究会 (実技※1を含む漢方医学、エビデンス)
e-プロモーション	リモートによる情報提供 (説明会・デジタルパンフレット)
	Web講演会・研究会 (漢方医学、エビデンス)
	医療関係者向けホームページ (オンデマンド動画、CMEデジタル※2)

※1実技：漢方診療に用いられる腹診、舌診、脈診など

※2CMEデジタル：医師をはじめとした医療従事者の漢方医学に関する生涯教育 (Continuing Medical Education)

= 新しい情報提供活動のカタチ



MR

Zoom、LINE WORKSなどの
各種ツールの活用



リモート面談

訪問が難しい医師への
MRによる情報提供




リモート説明会

医師のニーズに対応した
MRによる情報提供



オウンドメディア (Owned Media)

医療関係者向けホームページ
リニューアル



オンデマンド 動画

時間を選ばずに
何度でも視聴が可能



ペイドメディア (Paid Media)

m3.com、日経メディカルなど



Web講演会

全国の医療機関を対象とした
講師による情報提供



【ターゲット】 主に10処方未満の処方医師と全く処方していない医師

1～3Q実績 ■実施回数：6回 ■視聴者数：133,727名（延べ数）

3Qテーマ	主な処方名	講演者	開催日 視聴者数
高齢者心不全に漢方の 出番はあるのか？ ～覚えておきたい 7症候11処方～	五苓散、麻子仁丸、 補中益気湯、大建中湯、 牛車腎気丸、人参湯など	土倉 潤一郎 先生 土倉内科循環器CL	10月14日 23,214名
女性の冷え症と気血水	当帰四逆加呉茱萸生姜湯 温経湯	丸山 綾 先生 霞が関ビル診療所	12月14日 25,922名

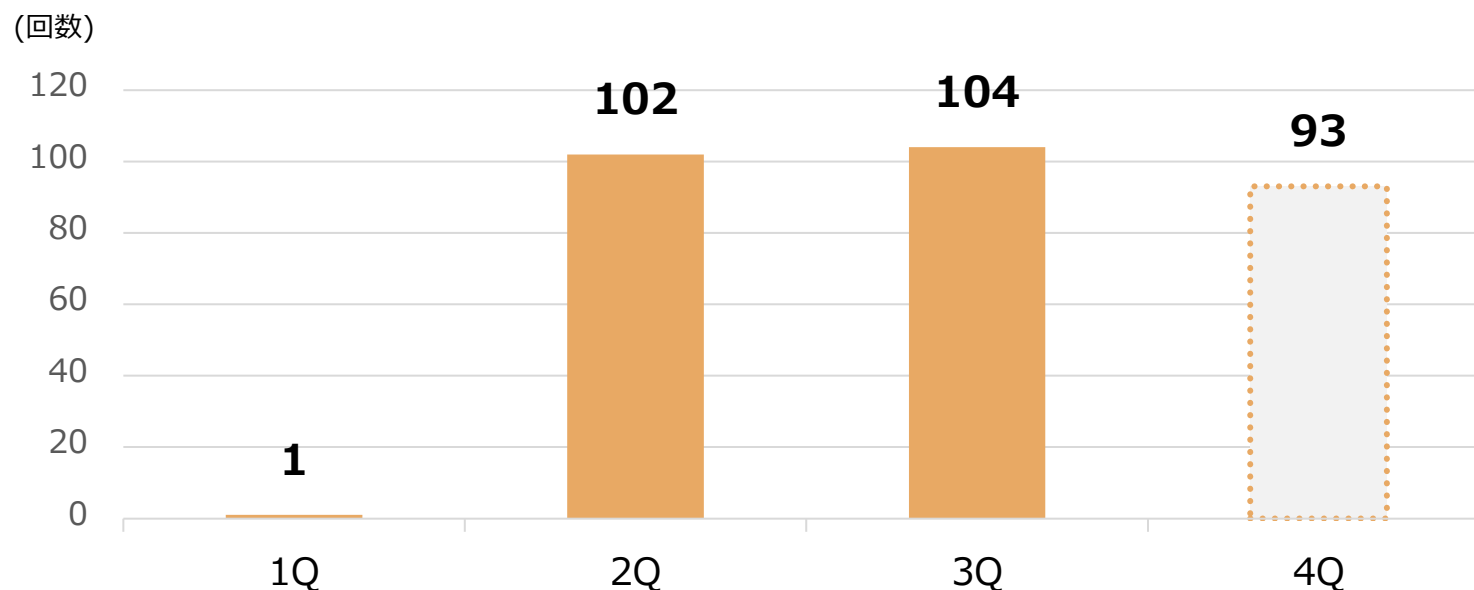
（前年同期比）

主な処方名		主な処方名	
五苓散	+9.3%	大建中湯	△0.2%
麻子仁丸	+8.7%	温経湯	△0.4%
補中益気湯	+7.1%	牛車腎気丸	△1.0%
当帰四逆加呉茱萸生姜湯	+4.0%	人参湯	△4.0%

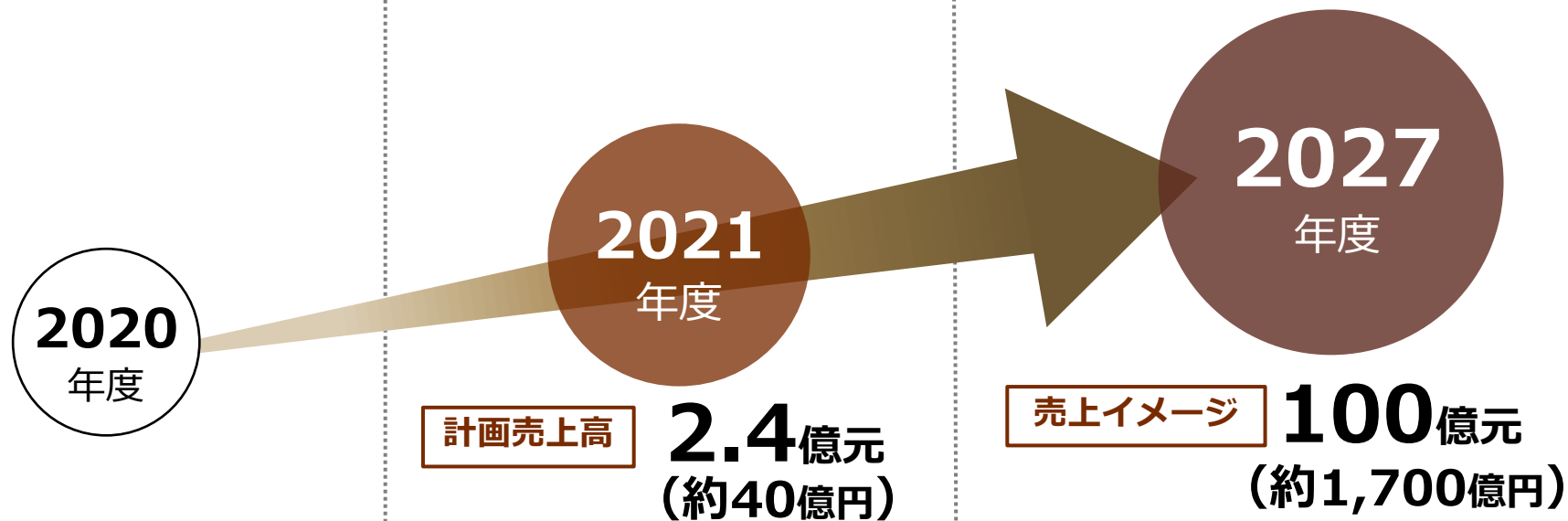
エリア企画 地域特性・施設特徴を考慮した、きめ細かい情報提供
漢方を学びたい医師向け「漢方医学入門セミナー」

□テーマ例： めまい、頭痛、ストレス、睡眠障害、漢方概論 他

【エリアWeb講演会】 開催済：207回 開催予定：300回



□開催事例： 漢方では実績のない大学病院の医師が講演を実施した結果、
関連病院で新規採用されるなどエリアでの波及効果があった。



生薬PFの当期計画とビジョン

原料生薬・飲片・生人參・薬食同源 etc.

計画売上高 **2.4億元**
(約40億円)

計画売上高
前倒し

売上イメージ **30億元**
(約510億円)

製剤PFのビジョン

古典処方中薬複合製剤・中成薬 (M&Aを含む) etc.

売上イメージ **70億元**
(約1,190億円)

2020年度 業績予想の修正

(百万円)

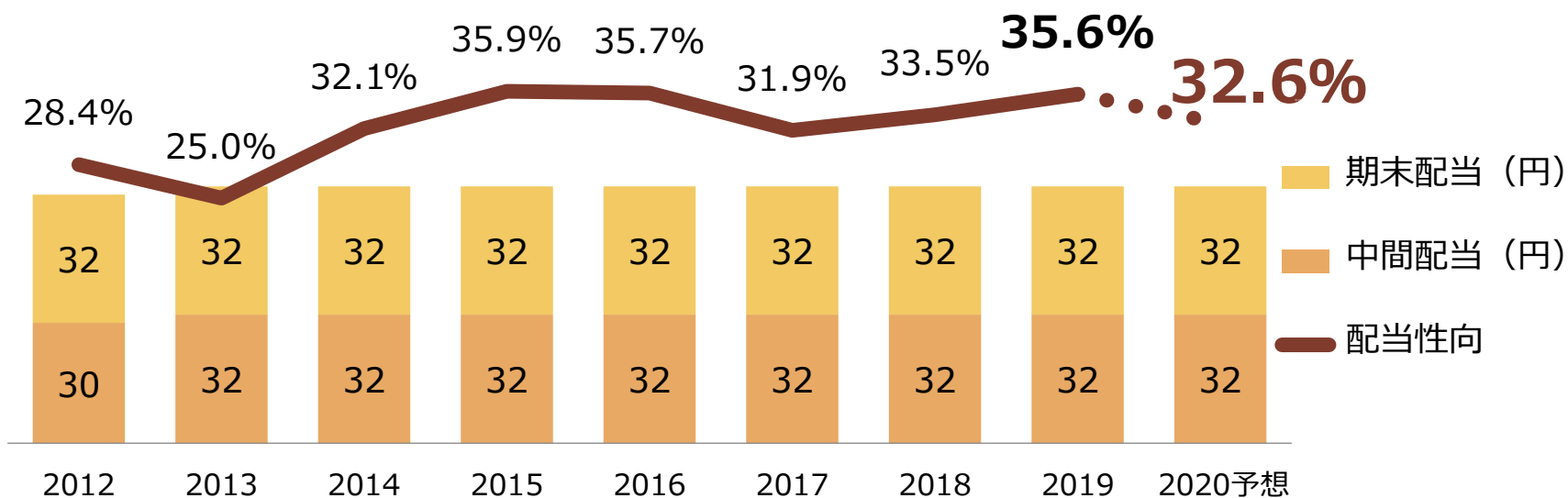
	当初計画	修正計画	当初計画比		前期比	
			金額	増減率	金額	伸長率
売上高	132,000	130,500	△1,500	△1.1%	+7,251	+5.9%
営業利益	17,000	19,300	+2,300	+13.5%	+423	+2.2%
経常利益	17,900	20,200	+2,300	+12.8%	+550	+2.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,000	15,000	+2,000	+15.4%	+1,234	+9.0%

	当初計画	修正計画	前期
営業利益率	12.9%	14.8%	15.3%
配当金(1株あたり)	64円(予想)	64円(予想)	64円
EPS	169.92円	196.06円	179.96円
ROE	6.2%	7.1%	6.8%

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、新型コロナウイルスの更なる感染拡大による社会経済活動への影響など、現時点で予測できないリスクによる影響は考慮しておりません。実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。状況に変化が発生した場合は随時・適切な開示を実施いたします。

方針

- “漢方”事業の持続的な拡大と中国事業への成長投資および基盤構築を通じて、企業価値の向上を図る
- 中長期の利益水準やキャッシュ・フローの状況等を勘案し、安定配当を実施する



(注) 2020年度期末配当金・配当性向(予想)は、第85回定時株主総会による配当議案決議が前提の予想数値を記載

コーポレート・コミュニケーション室

広報グループ

TEL : 03-6361-7100

I R 推進グループ

TEL : 03-6361-7101

見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利・為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 現在発売している主要製品が、万が一製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。

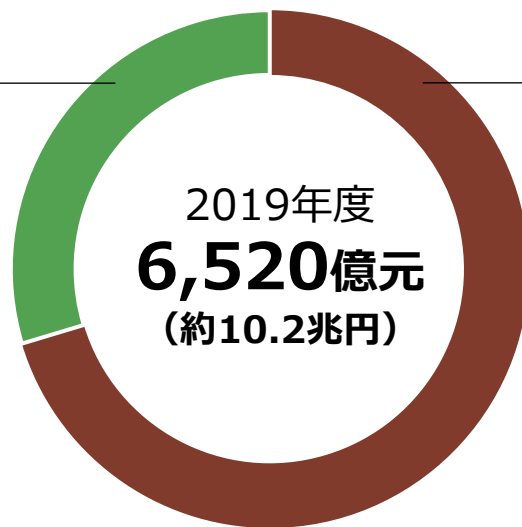
appendix

中国における中薬市場規模



刻み生薬
1,933億元
(約3兆円)

(国内生産金額)
約**35億円**※



中成薬
4,587億元
(約7.2兆円)

(国内生産金額)
約**1,795億円**※



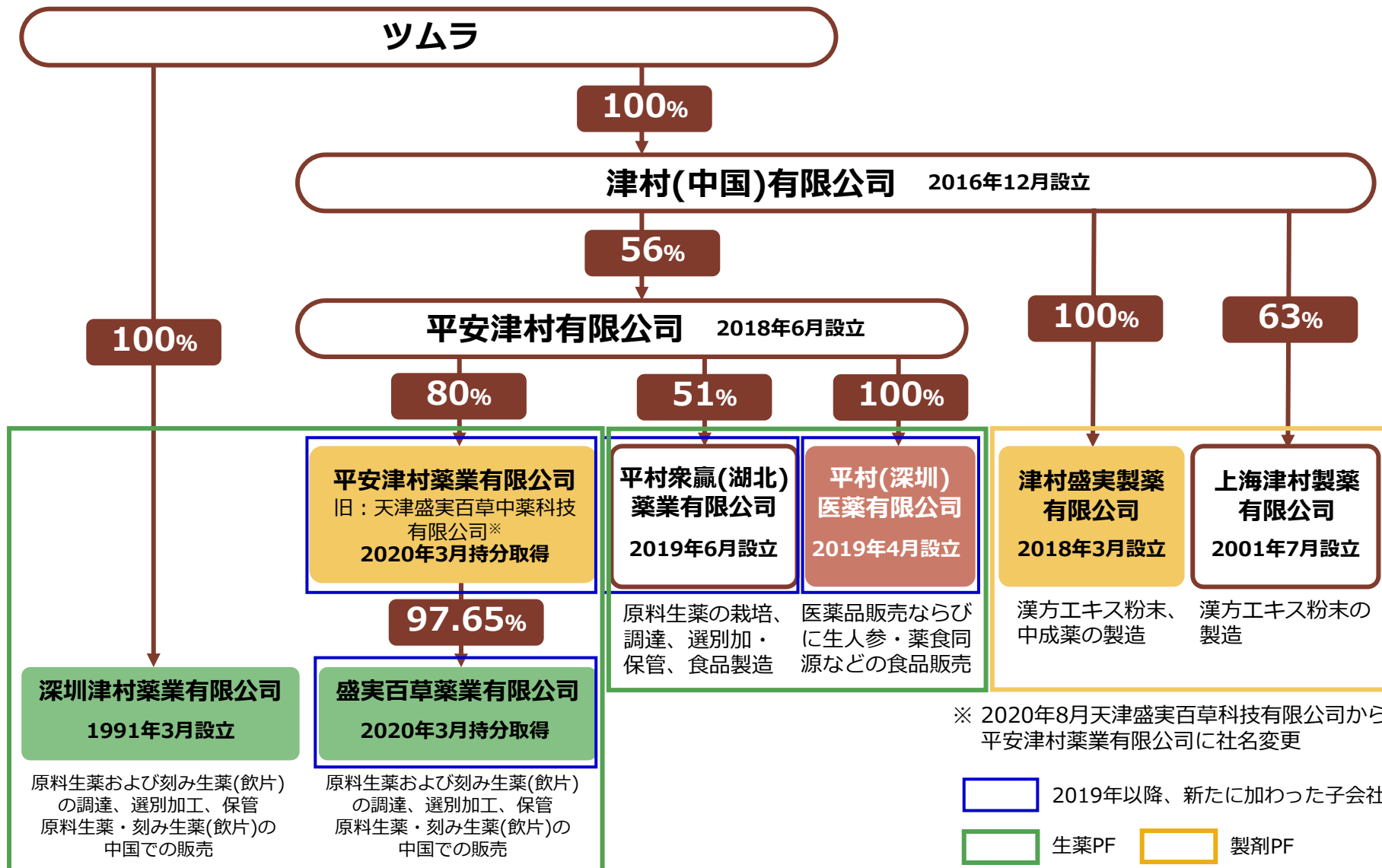
換算レート：15.7円/元（2019年12月末時点）
出所：中国国家统计局、工業和信息化部

※出所：日本漢方生薬製剤協会「漢方製剤等の生産動態」

用語	意味	漢方医学において対応する語 (必ずしも「同義」ではない)
中薬	中医学で使用する薬剤（中成薬、飲片など）	漢方薬、刻み生薬、生薬
飲片	刻み生薬と同義。煎じて服用する	刻み生薬
中成薬 └ (古典処方中薬複合製剤)	中医学の理論に基づいた処方を、顆粒や丸剤等の形にした薬剤 (古くからある中国の医学書由来の処方を、顆粒や丸剤等の形にした薬剤)	漢方エキス製剤、生薬製剤 (漢方エキス製剤)

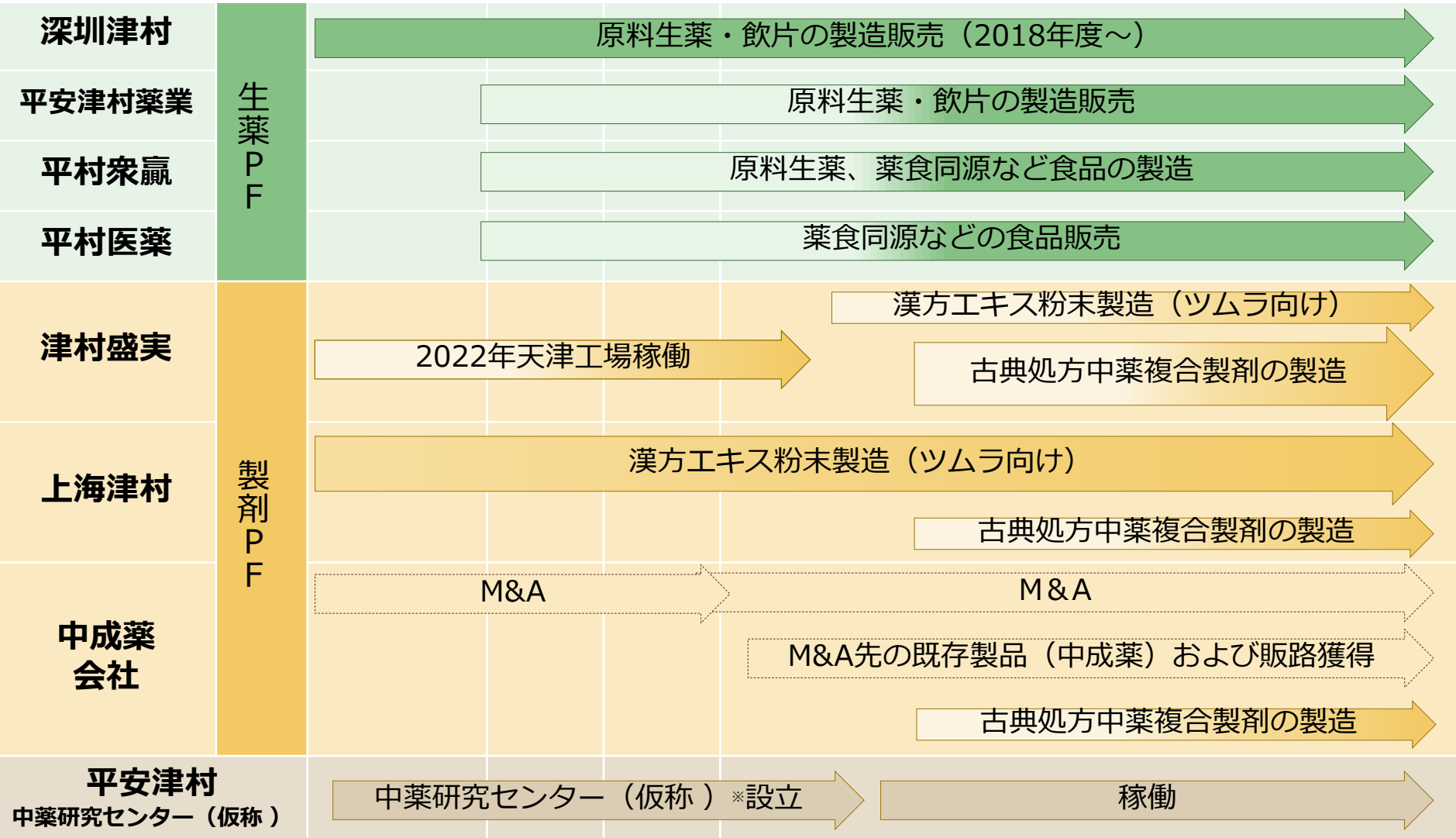
中国事業体制と資本関係 出資比率

2020年12月時点



中国事業ビジョンのロードマップ（イメージ）

2019 2020 2021 2022 ~ 2027



※分析研究センターを中薬研究センター（仮称）に改称 22